

環境負荷物質削減の取り組み

基本的な考え方

工場からの排気・排水による万一の水質汚濁、大気汚染や土壌汚染などは、周辺の地域社会にとって脅威になります。ミネベアミツミグループでは、地域との共存が事業活動において不可欠であるとの考えから、環境負荷物質の削減に取り組んでいます。

2016年度の取り組み結果

ミネベアミツミグループでは、各国、各地域の環境法令を遵守するために、工場排水などにおいては、国や周辺地域の法令基準を上回る自主基準値を設定し、日々の監視を行っています。2016年度は当社グループのすべての工場で、漏洩や異臭、騒音、振動など周辺地域に迷惑をかけぬよう、日常の監視や環境パトロールを一層強化しました。

事業所における取り組み

工場排水の浄化

ミネベアミツミグループでは、排水を河川に放流する際、工場保有の排水処理設備で使用済みの排水を基準値内まで浄化しています。また、各国および所在地域の法令に従って、排水中のpH※1、COD※2、BOD※3、SS※4、ノルマルヘキサン抽出物質※5などを定期的に測定し、自主的に工場排水の監視を行っています。

- ※1 pH(ピーエッチ):酸性かアルカリ性を示す尺度。pH7が中性。7より小さいほど酸性が強く、7より大きいほどアルカリ性が強い。
- ※2 COD(化学的酸素要求量):水中の有機物(汚れ)を酸化剤によって酸化するのに消費される酸素量。BOD測定と比べ短時間に測定できるが、信頼性は劣る。CODは一般的に海、湖沼への排水管理に用いられる。
- ※3 BOD(生物化学的酸素要求量):水中の有機物(汚れ)を微生物が分解するとき必要とする酸素量。BODが大きいほど水質は悪い。測定に数日を要する。BODは一般的に河川への排水監視に用いられる。
- ※4 SS(懸濁物質):水中に浮遊している物質の量。数値が大きいほど水質汚濁が著しい。
- ※5 ノルマルヘキサン抽出物質:水に含まれる発揮しにくい油や洗剤などを、ノルマルヘキサンという薬品で抽出した物質。当報告書では鉱油量を表す。



藤沢工場の排水処理設備

海外工場の環境パトロールの実施 (タイ、中国、シンガポール、カンボジア)

ミネベアミツミグループでは、日本のグループ環境管理部メンバーが定期的に海外工場を訪問し、現地の環境管理メンバーと合同で環境パトロールを実施しています。

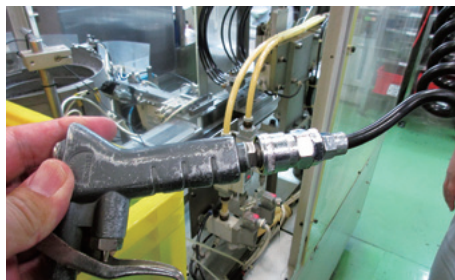
2016年度は、タイ、中国、シンガポール、カンボジアの各工場で合同の環境パトロールを実施しました。



タイ・アユタヤ工場の放水路確認



カンボジア工場の契約廃棄物処分場の状況確認



中国・上海工場の省エネパトロール(設備点検)



シンガポールの工場周囲パトロール

今後の課題・目標

ミネベアミツミグループは、引き続き国内外の環境法令を遵守した事業活動を行うとともに、過去に発生させた環境汚染について、浄化作業を進めていきます。